

小型分散型発電システム用系統連系装置 認 証 証 明 書

一般財団法人電気安全環境研究所
理事長 末廣 惠雄



2012年4月16日（JET受付番号：P12-028号）付けで認証の申込みのありました下記の製品は、小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程に基づく検査の結果、第7条の認証の要件に適合していると認められるので、認証します。

記

認証取得者

住 所：熊本県阿蘇市一の宮町宮地4429番地
氏 名：オムロン阿蘇株式会社

製造工場

住 所：熊本県阿蘇市一の宮町宮地4429番地
氏 名：オムロン阿蘇株式会社

登録番号：MP-0012

認証登録年月日：平成24年5月29日

有効期限：平成29年5月28日

試験成績書の番号：24JET第391号

製品の型名等

認証モデルの名称：系統連系保護装置および系統連系用インバータ
認証モデルの用途：多数台連系対応型太陽光発電システム用
認証モデルの型名：KP55K2-P

認証モデルの仕様

- 1) 連系対象電路の電気方式等
 - a. 電気方式：単相2線式
 - b. 電 圧：202V
 - c. 周 波 数：50Hz/60Hz
- 2) 最大出力、運転力率
 - a. 最大出力：5.5kVA
 - b. 運転力率：0.95以上
- 3) 系統電圧制御方式：電圧型電流制御方式
- 4) 連系保護機能の種類
 - a. 逆潮流の有無：有
 - b. 単独運転防止機能
 - (a) 能動的方式：ステップ注入付周波数フィードバック方式
 - (b) 受動的方式：周波数変化率検出方式
 - c. 直流分流出防止機能：有
 - d. 電圧上昇抑制機能：有効電力制御
- 5) 保護機能の整定範囲及び整定値：裏面に記載
- 6)
 - a. 適合する直流入力電圧範囲：60～385V
 - b. 適合する直流入力数：1
- 7) 自立運転の有無：有
- 8) ソフトウェア管理番号：Ver. 1.50

特記事項：瞬時電圧低下試験の仕様

瞬時電圧低下時（残電圧が定格電圧の20%）：
並列運転を継続し、系統復帰後0.1秒以内に定格出力の80%以上を出力
瞬時電圧低下時（残電圧が定格電圧の0%）：
ゲートブロックが動作し、系統復帰後1.0秒以内に定格出力の80%以上を出力

裏面に続く

登録番号：MP-0012

(整定値は、認証試験時の整定値です。)

保護機能の仕様及び整定値

保 護 機 能		整定値
交流過電流 ACOC	検出レベル	33A
	検出時限	0.5秒以下
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	385V
	検出時限	0.5秒以下
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	60V
	検出時限	0.5秒以下
直流分流出検出	検出レベル	137.5mA
	検出時限	0.5秒以下

保護リレーの仕様及び整定値

保 護 リ レ ー		整定値	整 定 範 囲	
交流過電圧 OVR	検出レベル	115.0V	110.0, 112.5, 115.0, 120.0V	
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒	
交流不足電圧 UVR	検出レベル	80.0V	80.0, 85.0, 87.5, 90.0V	
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒	
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.0Hz	50.5, 51.0, 51.5, 52.0Hz
		60Hz	61.0Hz	60.5, 61.0, 61.5, 62.0Hz
	検出時限	0.5秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒	
周波数低下 UFR	検出レベル	50Hz	48.5Hz	48.0, 48.5, 49.0, 49.5Hz
		60Hz	58.5Hz	58.0, 58.5, 59.0, 59.5Hz
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒	
逆電力 RPR	検出レベル	—		
	検出時限	—		
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300秒	150, 200, 300, 2秒, 手動復帰	
電圧上昇抑制機能	有効電力制御	109.0V	107.0, 107.5, 108.0, 108.5, 109.0, 109.5, 110.0V	

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検 出 方 式			整定値	整 定 範 囲
受動的方式	周波数変化率 検出方式	検出レベル	—	
		検出時限	0.5秒以内	
		保持時限	—	
能動的方式	ステップ注入 付周波数フィ ードバック方 式	検出レベル	—	
		検出要素	周波数変動	—
		解列時限	瞬時	—

速断用(瞬時)過電圧の整定値

保 護 リ レ ー		整 定 値
瞬時交流過電圧 OVR	検出レベル	123V
	検出時限	0.5秒以下